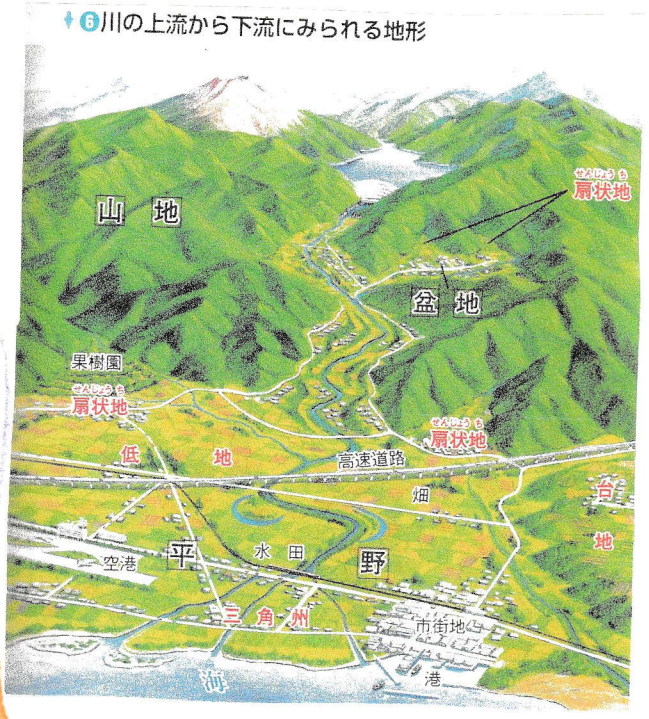
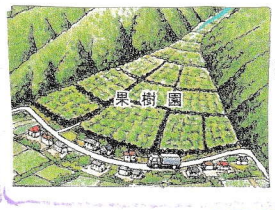
日本の川と平野

川が山間部から平野や盆地に出たところには、(扇状地)、
河口部には(三角州)などが見られます。

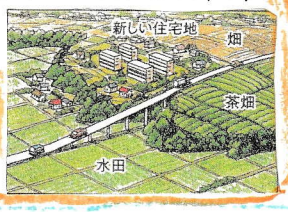


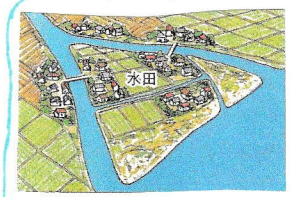
⑥川の上流から下流にみられる地形



扇状地の中央部は、(果樹園)に利用されていることが多い。

川や海沿いの平地よりも一段高くなっている土地は(台地)という。
水が得づらく水田がつくりにくいので、(畑)や(茶畑)などに利用されたり、住宅地が多い。





三角州はつぶの小さい砂や泥からできていて、水が地下にしみこみにくいため、昔からおもに(水田)として利用されてきました。
近年では住宅地として開発されることも多い。

○まとめ○

(扇状地)…川が山地から平野に流れでるところに、石や土砂が積もってできた扇状の地形。(果樹園)として利用。

(三角州)…川が海に流れ出るところに、石や土砂が積もってできた地形。(水田)として利用。